

平成 26 年度

# 横浜市水道事業会計及び工業用水道事業会計

## 決算（速報値）の概要



川井浄水場が日本最大規模の膜ろ過装置を導入し、良質な水がつけると共に、自然エネルギーをフル活用することにより、環境にやさしい浄水場に生まれ変わりました！

この資料は、26年度水道事業会計及び工業用水道事業会計決算（速報値）の参考資料をまとめたものです。

平成 27 年 7 月  
横 浜 市 水 道 局

# 目 次

---

## 水道事業会計

1	水道料金収入の状況	1
	有収水量と給水戸数、水道料金収入の状況	
2	企業債残高の状況	1
3	関連資料 水道事業会計 決算概要表	2
	損益計算書	3
	貸借対照表	3

## 工業用水道事業会計

4	関連資料 工業用水道事業会計 決算概要表	4
	損益計算書	5
	貸借対照表	5

## 1 水道料金収入の状況

《有収水量と給水戸数、水道料金収入の状況》

		26年度 ①	25年度 ②	増減①-②	増減率 (%)	26年度の 割合(%)
有収水量(千m3)※		379,862	386,645	△ 6,783	△ 1.75	100.00%
	家事用	301,283	305,741	△ 4,458	△ 1.46	79.31%
	業務用	77,725	80,010	△ 2,285	△ 2.86	20.46%
	公衆浴場用	854	894	△ 40	△ 4.43	0.23%
給水戸数(戸)		1,809,013	1,792,557	16,456	0.92	100.00%
	家事用	1,720,397	1,708,709	11,688	0.68	95.10%
	業務用	88,534	83,762	4,772	5.70	4.89%
	公衆浴場用	82	86	△ 4	△ 4.65	0.01%
水道料金収入[税込](百万円)		70,143	70,354	△ 211	△ 0.30	100.00%
	家事用	43,358	43,302	56	0.13	61.81%
	業務用	26,746	27,012	△ 266	△ 0.98	38.13%
	公衆浴場用	39	40	△ 1	△ 1.90	0.06%

※ 有収水量は水道料金収入の対象となった水量です。

## 2 企業債残高の状況

《企業債残高の推移》

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
企業債残高 (億円)	2,050	2,024	1,971	1,956	1,958	1,882	1,842	1,775	1,737	1,685
水道料金収入に対する 企業債残高の割合	2.82 倍	2.80 倍	2.72 倍	2.75 倍	2.81 倍	2.69 倍	2.70 倍	2.63 倍	2.59 倍	2.58 倍

平成26年度 水道事業会計決算概要表（対前年度比較）（税込）

（単位：百万円，％）

区 分	平成26年度決算額		平成25年度決算額		増 △ 減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率	
収入	水道料金	70,143	78.7	70,354	84.1	△ 212	△ 0.3
	水道利用加入金	2,751	3.1	3,633	4.3	△ 882	△ 24.3
	他会計繰入金	5,080	5.7	5,180	6.2	△ 100	△ 1.9
	浄水受託収益	1,525	1.7	1,483	1.8	43	2.9
	長期前受金戻入	5,377	6.0	0	0.0	5,377	皆増
	その他	4,293	4.8	2,958	3.5	1,335	45.1
計	89,170	100.0	83,608	100.0	5,561	6.7	
支出	人件費	12,253	13.2	13,451	17.7	△ 1,198	△ 8.9
	物件費等	21,986	23.7	20,351	26.7	1,635	8.0
	動力費	2,554	2.8	2,278	3.0	276	12.1
	薬品費	501	0.5	656	0.9	△ 156	△ 23.7
	修繕費等	8,630	9.3	8,166	10.7	464	5.7
	委託料	5,393	5.8	5,020	6.5	373	7.4
	その他	4,908	5.3	4,230	5.6	678	16.0
	企業団受水費	17,965	19.4	17,945	23.5	20	0.1
	企業団補助金	74	0.1	97	0.1	△ 23	△ 23.7
	減価償却費等	21,770	23.5	20,606	27.0	1,164	5.6
支	支払利息等	3,728	0.1	3,690	4.8	37	1.0
	特別損失	14,924	16.1	64	0.1	14,860	0.0
	計	92,699	100.0	76,205	100.0	16,495	21.6
	収益的収支差引	△ 3,530	—	7,404	—	△ 10,933	—
消費税等調整額	1,475	—	1,652	—	△ 177	—	
純損益	△ 5,005	—	5,752	—	△ 10,757	—	
資本的収入	企業債	5,328	65.7	6,828	64.4	△ 1,500	△ 22.0
	一般会計出資金	1,055	13.0	1,158	10.9	△ 103	△ 8.9
	工事負担金等	1,187	14.6	1,057	10.0	131	12.4
	国庫補助金	538	6.6	1,551	14.6	△ 1,013	△ 65.3
	その他	8	0.1	14	0.1	△ 5	△ 39.9
	計	8,116	100.0	10,607	100.1	△ 2,491	△ 23.5
資本的支出	建設改良費	25,396	69.4	23,740	67.8	1,656	7.0
	基幹施設整備事業費	7,362	20.1	9,174	26.2	△ 1,812	△ 19.8
	配水管整備事業費	15,515	42.4	13,388	38.2	2,127	15.9
	その他建設改良費	2,520	6.9	1,179	3.4	1,341	113.7
	企業債償還金	10,570	28.9	10,594	30.2	△ 25	△ 0.2
	国庫補助金返還金	56	0.2	78	0.2	△ 21	△ 27.3
投資	552	1.5	615	1.8	△ 63	△ 10.2	
計	36,574	100.0	35,027	100.0	1,547	4.4	
資本的収支差引	△ 28,458	—	△ 24,420	—	△ 4,038	—	
資金収支	純損益	△ 5,005	—	5,752	—	△ 10,757	—
	消費税等調整額	1,475	—	1,652	—	△ 177	—
	当年度分損益勘定留保資金	30,737	—	20,670	—	10,067	—
	資本的収支差引	△ 28,458	—	△ 24,420	—	△ 4,038	—
	前年度からの繰越工事資金	4,367	—	2,412	—	1,955	—
	翌年度への繰越工事資金	△ 3,400	—	△ 4,367	—	967	—
	その他	2,098	—	0	—	2,098	—
計（当年度資金収支）	1,815	—	1,698	—	117	—	
前年度末資金残額	18,168	—	16,470	—	1,698	—	
累積資金残額	19,983	—	18,168	—	1,815	—	

・金額は表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていない。したがって、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。  
 ・構成比は円単位で計算している。

関連資料

平成26年度横浜市水道事業損益計算書（要旨）

（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

（単位 百万円）

1	営業収益	73,249	
	うち水道料金収入	(65,221)	
2	営業費用	69,758	
	<b>営業利益</b>		<b>3,491</b>
3	営業外収益	8,685	
4	営業外費用	3,866	
	<b>経常利益</b>		<b>8,310</b>
5	特別利益	1,609	
6	特別損失	14,924	
	<b>当年度純損失</b>		<b>5,005</b>
	前年度繰越利益剰余金		0
	その他未処分利益剰余金変動額		<u>136,961</u>
	当年度未処分利益剰余金		<u><u>131,956</u></u>

平成26年度横浜市水道事業貸借対照表（要旨）

（平成27年3月31日）

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
	百万円		百万円
1 固定資産	587,215	1 固定負債	186,494
(1)有形固定資産	501,511	2 流動負債	33,043
(2)無形固定資産	10,088	3 繰延収益	97,917
(3)投資その他の資産	75,616		
2 流動資産	44,364	負債合計	317,454
		1 資本金	161,638
		2 剰余金	152,487
		(1)資本剰余金	2,363
		(2)利益剰余金	150,124
		うち当年度未処分利益剰余金	131,956
		資本合計	314,125
資産合計	631,579	負債・資本合計	631,579

平成26年度 工業用水道事業会計決算概要表（対前年度比較）（税込）

（単位：百万円，％）

区 分		平成26年度決算額		平成25年度決算額		増 △ 減		
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	伸び率	
収 入	工業用水道料金	2,918	87.9	2,864	94.5	54	1.9	
	長期前受金戻入	202	6.1	0	0.0	202	皆増	
	その他の他	201	6.0	166	5.5	34	20.8	
	計	3,320	100.0	3,030	100.0	290	9.6	
	収 益 的 支 出	人件費	240	9.6	201	9.6	39	19.6
		物件費等	1,107	44.3	1,081	51.9	26	2.4
		負担金	950	38.0	979	47.0	△ 29	△ 3.0
		修繕費等	70	2.8	1	0.1	69	5782.1
		その他の他	87	3.5	101	4.8	△ 14	△ 13.5
		減価償却費等	743	29.8	678	32.5	66	9.7
		支払利息等	77	3.1	84	4.0	△ 6	△ 7.6
		特別損失	329	13.2	41	2.0	288	0.0
	計	2,498	100.0	2,084	100.0	413	19.8	
収益的収支差引	823	—	946	—	△ 123	—		
消費税等調整額	96	—	37	—	59	—		
純損益	727	—	908	—	△ 182	—		
資 本 的 収 入	企業債	134	42.3	92	10.7	42	45.7	
	国庫補助金	183	57.7	161	18.8	22	—	
	工事負担金	0	0.0	365	42.7	△ 365	皆減	
	その他の他	0	0.0	238	27.8	△ 238	皆減	
	計	317	100.0	856	100.0	△ 539	△ 63.0	
	資 本 的 支 出	建設改良費	1,726	86.9	1,340	82.8	386	28.8
		工業用水道施設整備事業費	1,471	74.0	841	52.0	631	75.0
		その他建設改良費	255	12.8	499	30.9	△ 244	△ 49.0
		企業債償還金	262	13.1	268	16.6	△ 6	△ 2.2
		国庫補助金返還金等	0	0.0	10	0.6	△ 10	皆減
計		1,988	100.0	1,618	100.0	370	22.9	
資本的収支差引	△ 1,671	—	△ 761	—	△ 910	—		
資 金 収 支	純損益	727	—	908	—	△ 182	—	
	消費税等調整額	96	—	37	—	59	—	
	当年度分損益勘定留保資金	884	—	719	—	165	—	
	資本的収支差引	△ 1,671	—	△ 761	—	△ 910	—	
	前年度からの繰越工事資金	347	—	35	—	312	—	
	翌年度への繰越工事資金	△ 93	—	△ 347	—	254	—	
	その他の他	△ 28	—	0	—	△ 28	—	
	計（当年度資金収支）	261	—	591	—	△ 330	—	
前年度末資金残額	3,208	—	2,617	—	591	—		
累積資金残額	3,469	—	3,208	—	261	—		

・金額は表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていない。したがって、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

・構成比は円単位で計算している。

## 関連資料

### 平成26年度横浜市工業用水道事業損益計算書（要旨）

（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

（単位 百万円）

1	営業収益	2,703	
	うち 工業用水道料金収入	(2,702)	
2	営業費用	1,965	
	<b>営業利益</b>		<b>738</b>
3	営業外収益	248	
4	営業外費用	79	
	<b>経常利益</b>		<b>907</b>
5	特別利益	149	
6	特別損失	329	
	<b>当年度純利益</b>		<b>727</b>
	前年度繰越利益剰余金		0
	その他未処分利益剰余金変動額		<u>4,957</u>
	当年度未処分利益剰余金		<u><u>5,684</u></u>

### 平成26年度横浜市工業用水道事業貸借対照表（要旨）

（平成27年3月31日）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
1 固定資産	18,212	1 固定負債	3,490
(1)有形固定資産	18,180	2 流動負債	1,054
(2)無形固定資産	28	3 繰延収益	4,930
(3)投資その他の資産	4		
2 流動資産	4,352	負債合計	9,474
		1 資本金	4,523
		2 剰余金	8,567
		(1)資本剰余金	141
		(2)利益剰余金	8,426
		うち当年度未処分利益剰余金	5,684
		資本合計	13,090
資産合計	22,564	負債・資本合計	22,564